

Kitano High School Tokyo Alumni Newsletter

RIKURYO

東京六稜会会報

2025

05.02

春

今年の東京六稜会総会は6月21日（土）、
日本工業倶楽部で開催

東京六稜会の新組織体制

クラブOBOG会、同好会など東京六稜会の活動を紹介

「マスタース断郊競走」参加レポート

東京六稜会はよりよい組織づくりを目指

会長あいさつ

—— リベラルアーツを考える ——



東京六稜会会長
助野健児(85期)

東京六稜会の皆さん、お変わりございませんか。

本年1月20日に米国トランプ政権が発足して以来、同氏の言動が新聞・テレビ等のニュースに登場しない日はあ

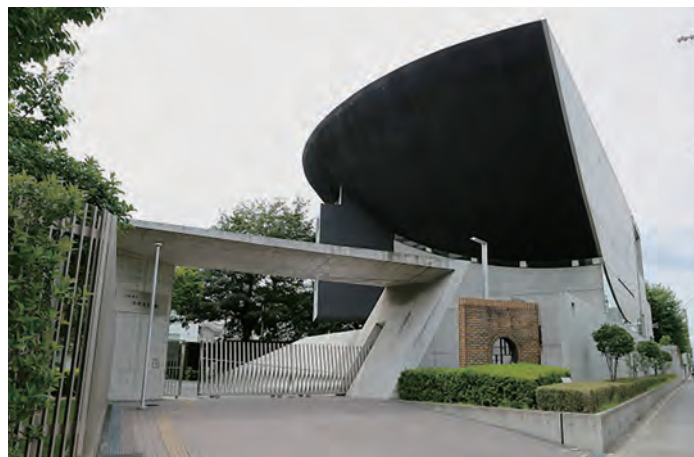
りません。米国が推し進める保護主義的な政策が他国に与える影響に大きな危惧を抱いております。

私は職務上、いろいろな国の方とお会いする機会がありますが、どこの国の方も老若問わず、自分の国の文化・歴史・伝統をしっかり自信をもって話されます。

一方、我々日本人は外国の方に日本の文化・伝統といったことを、しっかり伝えることができているでしょうか。異なる考えを持つ外国の人々と対等に議論するためには、我が国のこれまでの政治・経済の歩みとその背景にある考え方を理解しておく必要があります。このベースになるのが、「リベラルアーツ」教育であろうと考えます。しかし、今日の日本の教育制度では、受験のための教育、即戦力養成のための教育が重視され、リベラルアーツの教育が不足しているように感じております。

東京六稜会では、ビジネス交流会等を通じて、各界で活躍されておられる多くの先輩方と、これからの日本の将来を背負う立場になる若い世代との交流の場を提供し、卒業生の皆さんの活躍をサポートできれば幸いと考えております。先輩方の多くの体験談は、リベラルアーツに繋がる実践的な情報になると確信しています。

会員の皆様におかれましても、東京六稜会活動に対してのご意見・アイデア等ございましたら、是非ご提案下さい。



理事会報告

1月18日(土)、新丸の内ビルの京都大学東京オフィスにおいて理事会を開催いたしました。今回の理事会は、昨年10



月5日の常任幹事会で承認された改正後の東京六稜会会規に基づいて開催される初めての理事会となりました。2月1日の常任幹事会に諮る2024年決算案及び2025年予算案を中心に議論を行いました。

議論の中では、諸物価高騰の折、会報等の経費をどう抑制していくか、企業の広告掲載が難しくなっている中で寄附や個人事業主の広告掲載を伸ばすための方策はないか、期ごとにばらつきのある会費の納入率をいかに向上させるかなどについても意見が交わされました。

決算案・予算案については各理事からの意見を踏まえ若干の修正を加えた上で、常任幹事会に諮ることを決定いたしました。

理事会のメンバーも交代がありましたが、引き続き東京六稜会を盛り上げるべく各理事がそれぞれの役割をしっかりと果たしていく所存です。

(会報委員長 村井正親 96期)

常任幹事会報告

「コロナ イズ オーバー」というわけではないですが、実に久しぶりに懇親会ありでの常任幹事会を開催しました。会場費の節約と移動の手間回避のために、これまた久しぶりに、懇親会場での会議としました。予算・決算を承認いただく会規改正後初めての機会でしたが、参加いただいた皆様のご協力で無事終了でき、ホッとしております。



会議の詳細報告は、以下、総務委員会議事録担当の三角さんをお願いします。

(総務委員長 三谷秀史 82期)

●常任幹事会当日レポート

2月1日(土)、53名の出席を得て常任幹事会が開催されました。

1. 会長挨拶

会長は、米国トランプ政権発足に触れ、自国さえよければ、自分だけよければ、という風潮の世界的拡大を懸念、

しています

他者を思いやるという日本のよさが消えないよう、将来様々な分野のリーダーとなるであろう後輩へ、OB・OGの豊富な経験・知見を伝えていきたい、と述べました。また、会費の納入率がここ数年19%程度で足踏み状態であることを踏まえ、納入率向上のため、各期常任幹事に一層の尽力を呼びかけました。

2. 決算報告および監事報告

寄附と協賛広告が当初予算ほど集まらなかったなどの要因により、14万円ほどの赤字となりました。監事より、適正な財務執行がなされているとの監査報告があり、その後議案は承認されました(詳細はP15参照)。

3. 各委員会からの報告

会員委員会

年会費納入率アップのため、各種イベント時に年会費納入を依頼。また会報とリンクしながら収入増をめざしたい。ITが得意な委員の増員を期待。

会報委員会

昨今の資材価格、物流価格の上昇に伴う会報の発行費用の増加に関する現状についての問題を共有、コストとエフェクトの両面を考え、今後の会報の在り方(例:発行回数やページ数、WEB版への変更等)について検討を重ねていく。

事業委員会

2024年1～12月の東京六稜倶楽部の参加人数は平均44.3名、延べ532名。参加人数を増やすための取り組みとして、Facebookに加えInstagramを新しく開設。

財務委員会

2024年の状況:

春: 広告12件・62万円

秋: 広告14件・72万円、寄附金29万円

2025年予算案:

広告150万円、寄附50万円を見込んでいる。実績のある広告主へのフォロー及び新規開拓をめざす。会報春号に寄附依頼記事掲載予定。

総務委員会

第68回東京六稜会総会は106期が担当です。詳しくはP12をご覧ください。(総務委員 三角智子 94期)



クラブOBOG会



当委員会では、クラブOBOGの親睦を目的に各クラブ代表者による会議を毎年2月と9月に開催し、自由闊達な意見交換と楽しい企画を立案、実行しています。

その一つとして、昨年11月22日に、フィオーリア六本木にてクラブ合同懇親会を開催。65期から134期まで合計54名の方々に参加頂きました。

懇親会は、ESS部65期、藤圭之様の乾杯で発声で、その後、皆で楽しく歓談。しばらくすると当日の目玉であるオーケストラ部による弦楽器五重奏の演奏が始まりました。演奏曲はモーツァルト作曲アイネクライネナハトムジークから1楽章と3楽章。皆で心地よい生の楽器の音に酔いしれたのでした。



プログラムの後半は、野球部有志の段取りによるビンゴ大会を開催。ビンゴを引き当てた16名のうち、見事1等賞を得たのはテニス部94期の大鐘美明さんでした。

そして宴もたけなわになったところで、贅沢にもオーケストラ部の伴奏による校歌斉唱。皆で1, 2, 5番を声高らかに歌い、散会となったのでした。各クラブの世話役の方々には本当にお世話になりました。改めて御礼申し上げます。

次なる企画は、2025年6月7日にクラブ対抗ゴルフ会を千葉県紫カントリークラブ・あやめコースにて開催、続いて11月にはクラブ合同懇親会も開催します。どちらも帰宅部を含め、どなたでも参加可能ですので、ご興味のある方は、どうぞお気軽に問い合せ下さい。

(クラブOBOG委員長 日野泰成 91期)

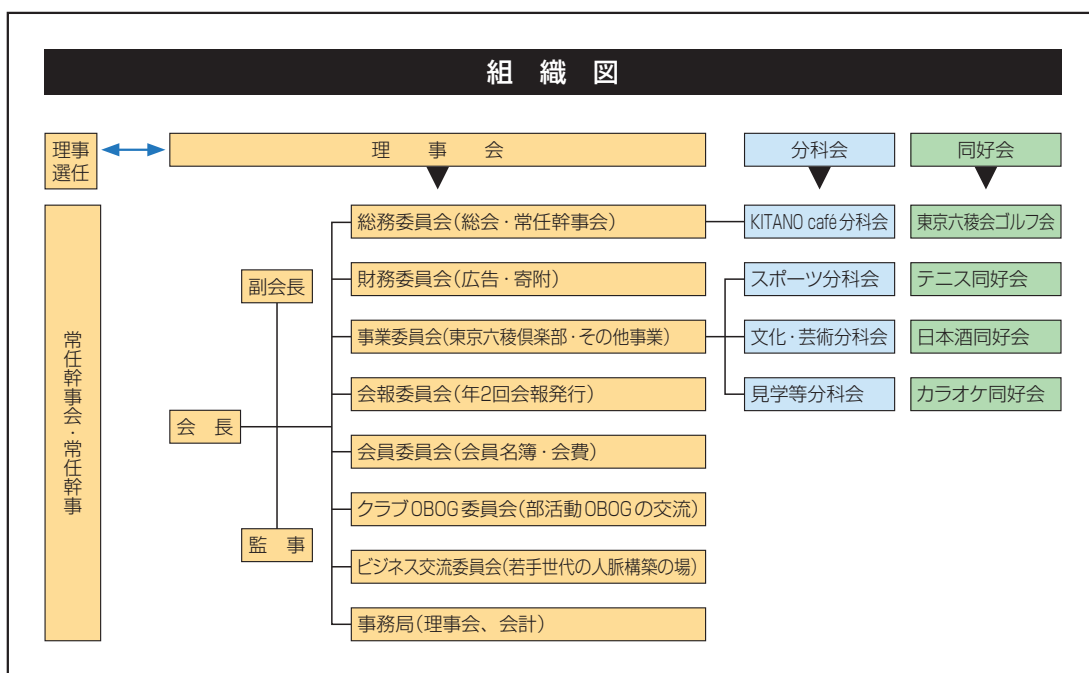
連絡先: tokyo@rikuryo.or.jp



東京六稜会の新組織体制

東京六稜会の委員会・分科会・同好会

東京六稜会は、首都圏に居住する北野卒業生を会員として組織し、右の組織図のように会長以下、理事会、常任幹事会、各委員会で運営しています。また同好の士で楽しめる分科会、同好会も充実しており、どなたでも自由に参加できますので、皆さんもぜひ一緒に楽しみませんか。“北野の絆”を深める新しい交流が、あなたをお待ちしています。イベントの告知はフェイスブックや期別メーリングリストをご覧ください。



委員会

総務委員会 委員長 三谷秀史(82期)

幹事期の皆さんと協力して総会準備に汗をかいています。常任理事会の開催も大事な任務です。これからも会員の皆さんのご意見を東京六稜会運営に活かしていきます。

財務委員会 委員長 小國敏和(93期)

財務委員会の活動は、会報への広告掲載依頼と東京六稜会への寄附依頼です。先輩後輩の皆様にあらゆる機会を通じて東京六稜会への財務面からの支援をお願いしています。

事業委員会 委員長 今井美登里(80期)

主な活動は同窓生の誰もが参加できる「東京六稜倶楽部」の開催。毎月第3水曜日に同窓生の講師を招き、講演後は食事を共にして世代を超えた交流をめざしています。

会報委員会 委員長 村井正親(96期)

年2回の東京六稜会報を皆さんの協力の下に発行しています。会員同士をつなぐことが会報の使命。皆さんに関心をもっていただけるような会報作りを心掛けていきます。

会員委員会 委員長 白石俊己(89期)

会員の住所・電話・メールアドレス等の情報を管理し、会報や同期会のお知らせのための情報を提供。同窓会活動を支える費用である年会費集金活動・支援も行っています。

クラブOBOG委員会 会長 日野泰成(91期)

帰宅部を含み、高校時代の18のクラブ・同好会のOBOGが参加。関東地区でのクラブ対抗ゴルフ会や合同懇親会など、世代やクラブの垣根を超える和気あいあいとした交流をめざしています。

ビジネス交流委員会 委員長 大鐘美明(94期)

若手ビジネスパーソンが求める新しい時代に沿ったテーマで“時代の人”をお招きし、講演だけでなく「繋がり」の場を提供。次世代の六稜人を応援していきます。

分科会

KITANO cafe分科会 代表 伊豆原孝(94期)

ただいま休会中ですが、鋭意、新企画を計画中。

スポーツ分科会 代表 多賀正義(76期)

ゴルフやテニスは同好会がありますが、有志による責任運営の他のスポーツ、バドミントン、卓球、スキー同好会等を提案してください。全体の運動会等は計画していません。

文化・芸術分科会 代表 蓑原律子(96期)

同窓生の皆さんが、美術・建築物・音楽・落語などを鑑賞し、親睦を深めるためのイベントを不定期に実施しています。コロナ終焉にともない活動再開を計画中。

見学等分科会 代表 橋口喜朗(78期)

これまで、ビール工場や東京競馬場、筑波宇宙センター、国立天文台などへの大人の見学会を開催してきました。今後は三崎漁港や御岳のキレンゲショウマ見学などを考案中。

同好会

東京六稜ゴルフ会 代表 高木洋(86期)

テニス同好会 代表 富嶋公明(80期)

日本酒同好会 代表 野田美佳(94期)

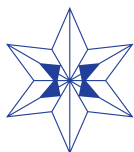
カラオケ同好会 代表 土居啓子(96期)

2025春号特別寄稿

河童のつぶやき

小生、淀川の河童である。故あって半世紀近くお江戸の大川(隅田川)に寄宿している。今後、当会報に紙面が与えられれば、大阪十三と首都東京を結ぶコラムを届けたい。と言いつつ、今回は六稜ネタである。

諸氏ご案内の通り、六稜とは中学の「中」の字を図案化した星印の六個のトンガリを意味する。ちなみに、二中の三国ヶ丘、三中の八尾等々も開学当初は六稜星の中に漢数字を入れた校章を用いていたが、多くは新制への切り替えあるいは高等女学校との合流の際に新校章を制定し、星にさよならした。一方で、五中だった天王寺は六稜星に天の字を入れたものを使っている。八中の富田林も六稜グループだが、当初の「八」の字を楠公ゆかりの菊水マークに変えている。「八尾」と間違われるのを嫌ってとのこと(小生好みの校章である。なぜって?水が流れている)。



六稜魂

閑話休題。六稜魂とは何か?との問いはもしか

すると永遠の課題かも知れない。昨年の東京六稜会総会でも多くの解釈が示されたと聞く。そこで、以下は六個の稜(トンガリ)にちなんで六つのキーワードで表現できないかという試みである。同窓会会員諸兄姉の議論のきっかけになれば幸いである。紙面の都合でそれぞれの単語への想いと解説は割愛させていただくが、括弧内の和文から我が意を汲んでいただきたい。

Passion (情熱: 熱い心、向学心、向上心)、**Integrity** (品位: 高潔かつ誠実な人間性)、**Challenge** (挑戦: 壁を乗り越える知力、気力、体力)、**Respect** (敬意: 理解、感謝、尊重)、**Unity** (結束: 母校愛といざという時の団結力)、**Contribution** (貢献: 社会、地域そして母校への貢献)

以上6点、頭文字をつなげるとPIC-RUC (ピックラック)。スペルはちがうが、Pick luck! (幸運を掴め!)と絡めて、覚えやすく使いやすいのではと自画自賛。重ねて諸氏の間で侃々諤々の議論あらんことを願いつつ筆を置く。我亦欲君相見。

合羽十三(あいばじゅうそう)

TakaMatsu
GROUP



株式会社高松コンストラクショングループ (東証プライム上場)
68期 高松孝之

東京六稜会の活動報告

第4回ビジネス交流会報告



2024年11月16日(土)に、第4回ビジネス交流会を開催しました。

今回の講師は、株式会社識学代表取締役社長の安藤広大さん(110期)。

講演、グループディスカッション、次いで交流タイムと3部構成で進行。参加者は24名でしたが、これまでの交流会以上の盛り上がりを見せた会合となりました。

まず講演では、会社を立ち上げるまでの人生の節目でどのような経験をし、どのように考えてアクションを起こしてきたのかをお話いただいた後、現在、安藤さんが普及を進めているマネジメントの考え方についてわかりやすく説明していただきました。そのポイントを要約すると、「組織の中に生じる『誤解』や『錯覚』といった認識のズレが従業員の行動のズレにつながり、組織としてのロスが発生する。これを防止するためには、責任者の権限を明確にし、その権限に基づいて責任者が定めたルールに従ってもらうことが基本。組織を成長させるためにはロジックがあり、そのロジックに基づいた組織運営をすることが重要」と理解することができました。この考え方をベースにすると、例えば、最近多くの組織で採用されている「360°評価」という取組みがありますが、これは権限のない部下が権限を持つ上司の意思決定を評価することになり、本来はおかしいことであるとも言及されていました。



どのような取組みにもメリット・デメリットがあるのが常ですが、このレポートをまとめている私にとっても、新たな視点に気付かせてもらえる興味深い内容でした。

グループに分かれてのディスカッションは、ビジネス交流会では初めての試みです。それぞれが持ち時間の中で自己紹介とディスカッションを行いました。参加者同士のつながりが深まることを実感でき、ビジネス交流会の目的をより具体化できるいい企画になったと感じられました。

今回の参加者の平均年齢は約40歳で、東京六稜会の活動の中でも圧倒的に若手中心となっています。東京六稜会の未来に役立てるよう、これからも若手同窓生にとって魅力のあるコンテンツとなるよう努めてまいります。

(村井正親 96期)

サッカー部



関東エリアのサッカー部OB会は、登録メンバーが79期×1名、84期×3名、85期×7名、86期×3名、87期×7名、88期×3名、

96期×2名の合計26名となります。

さらにこの輪を広げたいと思いますので、懇親会・ゴルフ会への参加をお願いします。

・24年10月21日 中山カントリークラブにてゴルフ&懇親会 4組 10名(84~88期)

・25年秋 関東エリア合同懇親会 開催予定

メンバー登録希望の方は今井までご連絡願います。

(今井英夫 85期)

連絡先: 070-4173-5083 hideo.imai7000@gmail.com

ハンドボール部

ハンドボール部東京OBOG会は、恒例の集まりを、1月26日に丸の内で開催しました。8名(バスケットボール部OBの応援参加1名を含む)が参集、2次会まで美味しいお酒を楽しみました(一部のメンバーは3次会まで楽しんだ模様)。

次回は、4月6日(日)を予定、その後も定期的に開催する計画です。関東在住のOBOGの皆様のご参加をお待ちしております。ご連絡は下記幹事まで。

また、昨年11月16日に大阪で開催された、六稜ハンドボール倶楽部83周年記念総会・懇親会には、東京のOBOG会からも若干名が参加しました。

(尾崎章 85期)

連絡先: ozkpp@b01.itscom.net



剣道部

六稜剣友会関東支部は、コロナ禍と、明けてから主要会員がちょうど定年を迎える時期にあったこともあり、しばらく活動を休止しておりましたが、131期の若手のジョインもあり、まずは集まれるだけ集まって飲もうじゃないかと、年明け1月24日に顔を合わせました。



今回は稽古会開催を5月頃までに目指しております。

(安田幸平 95期)

合気道部(六稜合気会東京支部)



12月4日(水)定期親睦会が開催され、その席上で東京支部長の交代人事が発表されました。ちょうど12月でめでたく傘寿を迎える黒岩映一さん(75期)は、東京支部長を退任し、顧問に就任、後任には野田が指名され、出席者に承認されました。黒岩さんには出席者全員より花束を贈り、感謝の気持ちをこめてささやかにお祝いしました。

今回の親睦会は5月14日(水)19時より、銀座ライオン7丁目店で行います。合気道に興味のある方ならどなたでも参加できます。皆様の御参加をお待ちしています。

北野高校の在校生との練習に参加されたい方がおられましたら、母校の練習日程等は野田までお問い合わせください。

(野田美佳 94期)



連絡先: hitoetoawase@pm-ms.tepm.jp

卓球部

六稜卓球部関東支部は、2024年11月20日にOBOG会を開催いたしました。当日のお昼には、東京六稜倶楽部での卓球部OBの中田登志之さん(88期)の講演があり、そのタイミングでの開催といたしました。11名の参加で、若手の参加もあり、世代を超えた楽しい交流の場となりました。



今回を機に、卓球部関東支部は、連絡用にグループLINEも立上げ、現在32名の参加になっております。今後、より新しい取り組みもやっていければと思っております。

(細川泰史 93期)

バスケットボール部

バスケットボール部の東京地区OBOG会は、恒例の新年会を1月25日に新橋で開催、今年も83期から128期の45歳差のメンバー12名が集まり、お互いの近況を報告するとともに、世代を超えた会話で大いに盛り上がりしました。



また2月22日には、プロバスケットボールチーム「立川ダイス」(B3リーグ所属)の観戦ツアーを行いました。

当日は、「立川ダイス」のホームアリーナ「アリーナ立川立飛」にバスケット部OBOGと家族・友人・知人が多数集まり、「立川vs岐阜」の公式戦を観戦しました。試合は惜しくも90対93と接戦の末、敗れましたが、プロ選手の皆さんによる高い技術と気迫溢れるプレーに対し、アリーナに集まった2千名以上の観衆と一緒に熱い声援を送りました。試合終了後は希望者で食事会も行い、参加者にとって、とても思い出深い1日になりました。

(松村聡 96期)



東京六稜会の多彩な活動

東京六稜会親睦茶会



昨年10月12日に「東京六稜会親睦茶会」を開きました。お茶会といっても場所はマンションの集会室、椅子席の簡易立礼卓を作り、掛物、花入れ、風炉、釜、水指、お茶碗、茶入、茶器、茶杓他、諸々のお道具を持ち込んでの即席お茶会でした。お菓子は鶴屋吉信、お茶は池田の三丘園から取り寄せ、なだ万のお弁当と美味しい御酒を頂き、思いがけない一会でした。

御来客の殆どがお茶は初心者という方々でしたが、「日本の伝統文化に触れた」「お濃茶というものがこんなに甘くて美味しいものだとは」などのお言葉をいただいたことは何よりでした。因みに当日の席主は、85期の古平真さんと石垣でした。(石垣具子 69期)



カラオケ同好会

2019年3月に峯和夫さん(65期)、多賀正義さん(76期)、植村和文さん(82期)の3人によって発足されたカラオケ同好会は、同窓生の楽しい集いの一つとして活動を続けています。

今年1月は初の試みとして、ホテルグランドアーク半蔵門で新年会を開催し、事業委員会との合同企画となりました。

皇居の素晴らしい風景をバックに、ひばり有り、みゆき有り、春団治にBEGINと大変盛り上がった、楽しくセレブな会になりました。年次を超えたフランクな会ですので、お気軽にご参加ください。開催は年4回、1・4・7・10月です。お問い合わせは土居まで。



(土居啓子 96期)

連絡先: mkh-doi@chorus.ocn.ne.jp

日本酒同好会「お花見の会」



3月28日、「第12回 日本酒同好会 お花見の会2025」を開催。世代を超えた交流を目的とする我らが日本酒同好会。ホテルグランドアーク半蔵門の皇居のお堀と桜が見渡せる最高のお部屋で、65期から124期まで、総勢30名が賑やかに集い、おいしいお料理と豊富にそろえられたドリンク類を堪能しました。自己紹介のコーナーでは、一人一人が北野高校時代の思い出を語りました。初対面でも年代が離れていても、縁や絆があることを改めて強く感じました。外は季節外れの暖かさで、お花見には最高のお天気でした。最高裁判所、国立劇場、そして千鳥ヶ淵を散策し、素晴らしい桜の花を満喫してきました。(野田美佳 94期)

初開催！「六稜マスタース断郊競走」、東京からも参加者多数

3月8日土曜日、上は71歳(84期)から下は20歳(135期)まで、走るのが大好きなOGOBが淀川へ集結。東京六稜会からも最年長の84期3名を始め多数がエントリー。懐かしい体操服や合気道、野球、陸上、ラグビーなど高校時代のユニフォーム姿も！ラジオ体操第2で準備体操、そして堤防へ。開会式の寒さから、走る頃には雲が切れ晴れ間が広がり、穏やかな日の中、マスタース断郊競走はスタートしました。

7キロコース



北野陸上部・女子部一期生の84期・山田さんが3位に入賞。60歳から何か運動をと再び走り始め、神戸マラソンの当選をきっかけにフルマラソンを5回走り「歳いってからも何でもできる！」を皆さんに伝えたいとお話し下さいました。



10キロコース



3位は最年少135期。「現役で3位だった断郊の悔しさをぶつけましたが、リベンジで来年も頑張ります」とのこと。2位は元陸上部で、高2の断郊で優勝経験のある113期。そして1位は元剣道部で今年の六稜総会の当番106期。「30年ぶりにガチで走り、現役時代のタイムよりも良かった」とそれぞれの思いが聞かれました。

また、現役の断郊競走でも、今日のマスタースでも一緒に走って下さった浅田校長からは、「このような催し等で、卒業後も活発に活動する同窓会は、私の知る限りオンリーワン、六稜同窓会だけです」と素敵なお言葉を頂きました。

第0回断郊マスタースは、参加者・スタッフ120名を超え、次の第1回大会への手応えを感じ、盛会に終えることができました。ミズノスポーツ様の協賛で、本格的な大会さながらのタイム測定。メッセージ入りの記録証と参加賞の手ぬぐいは思い出の品となりました。(原田佳子 98期)

東京六稜倶楽部
【第268回】4月16日(水)

「人類史の転換点まであと5年」



松田卓也さん(73期)
NPO法人「あいんしゅたいん」副理事長
＜要旨＞

2022年11月にChatGPTが発表されて以来、人工知能(AI)が爆発的な発展を遂げている。

2024年8月には、東京に本拠を構えるSakana AIから、自動で人工知能研究を行い論文まで書くAI科学者が登場した。ある予測によれば、2027年には人間並みの知能を持つ汎用人工知能が実現して、2029年～2030年には全人類を凌駕する超知能が出現すると予測されている。つまり「人類史の転換点」まであと5年である。最近出た「AI 2027」という論文では、2030年に人類は滅亡するとの衝撃的なシナリオも示された。今、一番重要なことは世界がAIにどう向き合うかである。特にAIのアライメント(公序良俗に反しないこと)をどのようにして維持するかである。

〈聴講記〉倶楽部の毎月の例会では、講演者の同期生が顔を揃えます。この日の講演では、ホットな話題を深い専門知識を背景に分かり易く話され、大好評でしたので、右下の集合写真の同期の面々も我が事のように誇らしげです。また、左下6名の方々から質問が相次ぎ、丁寧に答えて頂きました。

同期が集まった時には、会場での昼食の後、近場でお茶の会です。それまで面識の無かった同期生でも、同じ高校生活を送ったよしみから直ぐに打ち解けて親しくなります。それに、東京六稜会ではカラオケ、日本酒の会など様々な企画がありますので、同期を超えて先輩、後輩との輪も広がります。

(小西尚武 73期)



六稜ハンドボール部東京OB・OG会



六稜ハンドボール部東京OB・OG会は、懇親の会合を定期的(約3か月に1回)に開催しています。また、ハンドボール観戦などの分科会活動も随時計画したいと思います。



関東在住のOB・OGの方は是非幹事までご連絡ください。

六稜ハンドボール倶楽部
83周年記念総会・懇親会
@十三

幹事：尾崎(85期) ozkpp@b01.itscom.net 080-6703-0864, 宮崎(100期) miyaetsu212@yahoo.co.jp 080-1053-7717

六稜合気会

会長 溝脇 尚志(94期)



(写真は昨年の合同稽古会の様子)

人事交代のお知らせ

昨年12月4日付けで、黒岩映一(75期)は東京支部長を退任し、顧問に就任しました。東京支部長の後任は野田美佳(94期)に決まりました。

OBOG 現役合同稽古会

日 時：2025年7月13日(日)午前9時半～
場 所：北野高校体育館柔道場
問合せ先：溝脇元志(96期) aikido_mizo@yahoo.co.jp
・見学のみ参加も可能です。
・練習後、親睦会があります。

東京支部定例会

日 時：2025年12月(詳細は未定)
場 所：銀座ライオン7丁目店2階
問合せ先：野田美佳(94期) hitoetoawase@pm-ms.tepm.jp

東京六稜倶楽部

毎月第3水曜日 卓話とランチの会

東京六稜倶楽部は、月に一度、知的好奇心を刺激する会。お一人でもお仲間とでも、予約なしに参加できる同窓生の集いです。様々な分野のスペシャリストである同窓生を講師として招き、興味深いお話のあとは、食事を楽しみながらの交流のひとつときがあります。

講師と同期の皆様には、同期会としても楽しんでいただいています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(事業委員長 今井美登里 80期)

■QRコードで講演録をご覧ください。また、過去の講演録は「東京六稜倶楽部」で検索してください。

第262回

10月

「資産運用とリスク&コンプライアンス」

河野次郎さん(90期)



世界の金融を取り巻く環境が急激に変化し、日本ではまだ金融庁もなく金融関連の法律も十分に整備されていなかった1982年、メンバーシップ雇用(終身雇用)が当たり前だった世の中で、同級生が選ばないような進路に進みたかった河野さんは、外資系金融の世界に飛び込まれました。成果第一主義の外資系企業で、自ら磨いたご自身の専門性を武器に転職を繰り返すジョブ型雇用でキャリアを積み重ね、振り返れば転職回数は12回にも!成功も失敗も隠すことなく話していただきました。



■Zoom特別講演

10月

「米大統領選：初の女性大統領は生まれるか」

大野和基さん(85期)



東京外大卒業後、コーネル大学で化学を、ニューヨーク医科大学で基礎医学を学んだ大野さんは、現在国際ジャーナリストとして活動されています。トランプ候補が演説中に狙撃されるなど、日本でも毎日のように報道されていた大統領選ですが、対抗するカマラ・ハリス候補って本当はどんな人物なのか?米国初の女性黒人大統領に選出される可能性はどれくらいなのか?など、日本のニュースでは伝えられていなかった現地米国のナマの最新情報を、投票まであとわずか10日(日本時間11日)というタイミングで、

わかりやすく解説していただきました。



第263回

11月

「私が取り組んでいた(いる)研究 並列処理とAI
今後 — 後者ですごい世の中になりそう…」

中田登志之さん(88期)



北野時代は3年続けて学年トップの成績を修めたという中田さんは、世界一速いスーパーコンピュータを目指した研究を40年間続けてこられました。中田さんが研究当初より着目した並列処理方式は、AIの高度な計算能力を支えています。AIによって2030年までに全世界の労働人口の20%(8億人)の職業が淘汰される、という学説もあります。さらにAIの進化形であるAGI(汎用型AI)が実用化されれば、AIの能力は人が制御できないレベルになる、つまり、シンギュラリティが現実化する、と語られます。

最後に、講演で使用されたスライドの一部はAIに作成させた、15分程度で作れた、と種明かしされた時は本当に驚かされました。

※超知能の出現(シンギュラリティ)については、本年4月に「人類史の転換点まであと5年」と題した講演が73期の松田卓也さんによって行なわれました。講演内容はP9でご紹介しています。



第264回

12月

「北海道分水嶺縦断とヒマラヤ登山」

野村良太さん(125期)



小中高と野球一筋だった野村さんが、登山と出会ったのは、北海道大学のワンダーフォーゲル部に入部されたのがきっかけでした。以来、山の魅力に取りつかれ、現在は山岳ガイド・登山家として活動されています。

野村さんは、積雪期の北海道分水嶺縦断ルートをワンシーズン・完全単独で踏破した功績が認められ、2022年に「第27回植村直己冒険賞」を史上2番目の若さで受賞されました。途中、予想もしなかった様々なアクシデントに遭遇し、肉体的にも精神的にも過酷なルートだったが、それでも山にいと、大きな幸せを感じる、と貴重な体験を語っていただきました。

著書:『「幸せ」を背負って 積雪期単独北海道分水嶺縦断記』山と溪谷社



第265回

1月

「手塚治虫と私の縁」

田中昭さん(75期)



北野高校の大先輩である「手塚治虫」の大ファンで、子供の頃から現在に至るまで60年以上も手塚作品をこつこつとコレクションし続けてきた田中さん。実は手塚治虫と田中さんは、いくつもの不思議な縁で結ばれています。講演では、北野生・田中さんの視点からみた、手塚治虫の子供時代・北野時代・学生時代・作家デビューから晩年に至るまでの非凡な生き様が紹介されました。また、会場では田中さんの膨大なコレクションの一部が惜しみなく披露されました。

もし博物館で展示されたら絶対に触れられないような、手塚漫画の原画や稀覯本等々を、直接手に取って間近で拝見しました。



第266回

2月

「天野為之 ―日本で最初の経済学者―

池尾愛子さん(87期)



明治時代初期、日本は開国をきっかけに広く世界を相手に貿易を開始しました。この時、江戸時代まで正常に機能していた日本の経済構造は、近代化に向けて大きく変わっていきました。経済学史がご専門の池尾さんは、この激変

の時代に活躍した経済学者・天野為之に着目し、当時の社会情勢や天野の社会活動・思想などを手掛かりに、丹念に研究を進められ、近代日本の経済学史上、黎明期といわれる時代の一端を初めて明らかにされました。

著書：『天野為之 ―日本で最初の経済学者―』ミネルヴァ書房

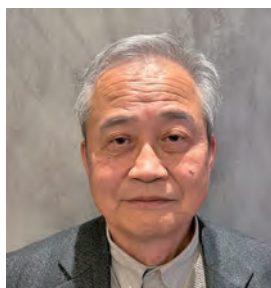


第267回

3月

「鋼橋のご紹介 ―出現から維持管理まで―

加藤久人さん(86期)



3000年以上にわたる橋の歴史のうち、鉄の橋は産業革命時代に初めて出現しました。鉄の橋はやがて鋼橋(こうきょう)に変わっていきます。橋の設計には綿密な構造解析が必要ですが、コンピュータの発達に伴って、橋の性能は著し

く向上し、長大かつ複雑な構造をもつように進化してきました。今の時代は、鋼橋の新設工事より補修工事の方が圧倒的に多くなっています。きちんと維持管理することで橋の寿命は数倍に伸ばすことができるのですが、補修工事は高い技術力が求められるのにもかかわらず、先が読めない儲からない仕事として、慢性的な人手不足となっています。これは現代生活を支えているインフラ業界全般の問題です。ロボットやAIを上手に導入した上で、土木技術者の社会的地位の向上が望まれると、切実に語っておられました。

(講演内容紹介：野田美佳 94期)



今後の講師

■5月21日 助野健児さん 85期

「富士フィルムホールディングスにおける経営革新と事業ポートフォリオマネジメント」

■6月18日 柘植尚則さん 95期

「利己と利他 ―イギリス・中国・日本―」

■7月16日 石川真一さん 109期

「内側からみる国会議事堂-立法府の役割とそれを支える事務局(仮題)」

■8月20日 村井正親さん 96期

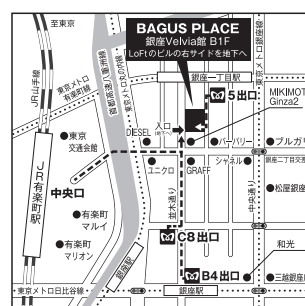
「戦後日本の農業の課題を決定づけた三つの制度について」

■9月17日 塚田志乃さん 106期 演題未定

■10月15日 嶋和彦さん 86期 演題未定

■11月19日 篠田研次さん 84期 演題未定

会場案内図



THE BAGUS PLACE バグースプレイス

銀座2-4-6 銀座Velvia館 B1F

TEL 03-5524-3991

毎月 第3水曜日の開催

★受付 11:00から

講演 11:30から

会食 12:50から

なお、ベルビア館1Fのエントランスのエレベーターは11:30からです。

東京六稜倶楽部 検索

東京六稜倶楽部では卓話の概要を講演録としてホームページ上に公開しています。www.rikuryo.or.jp/activity/tokyo_club/



講師をご紹介ください

あなたの同期や同窓生に、東京六稜倶楽部の講師として推薦したい方はいらっしゃるいませんか?また、東京六稜会で講演したいという方がいらっしゃれば、ぜひお知らせください。

ご連絡は、事業委員長・今井美登里まで。

imaim80midori@gmail.com

東京六稜倶楽部Instagramを始めました。
ぜひフォローをお願いします。



第68回 東京六稜会総会のご案内

～大阪・関西万博の年、東京でも盛り上がる「北野ネタ」を準備中～

今年は106期が総会の幹事を務めさせていただきます。我々は湾岸戦争が勃発し、ソビエト連邦が崩壊した1991年に北野高校に入学しました。今年の大阪は万博開催や大阪IR（統合型リゾート）開業決定などの話題を提供し、日本を盛り上げてくれています。東京のメンバーも東京から大阪を盛り上げる年にしたいと思い、古き良き北野の伝統がつなぐ“絆”をみなさまに感じていただける会にしたいと思っています。

総会の準備には多くの同期が参加し、当時の北野高校の思い出を懐かしみながら、様々な北野高校のルールや習慣を思い出し、洗い出しておめています。総会当日は、それをみなさんと一緒にゆっくりと振り返ることができればと思っています。

皆さまには、北野高校の思い出を振り返りながら旧友と過ごすために、日本工業倶楽部に足を運んでいただければと思います。



■開催日時：2025年6月21日(土)午後1時から4時

12:00 受付開始

13:00 第一部

- ・会長開会挨拶、来賓挨拶、事業報告
- ・記念講演：講師・笠原健治(106期)

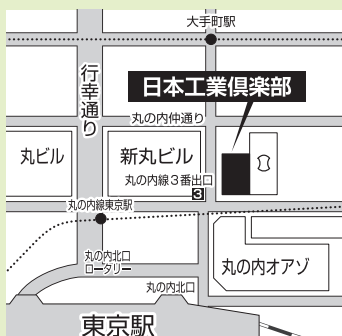
14:00 第二部

- ・懇親会

(懐かしの北野高校の習慣やルールをスライドや動画でご紹介するなど楽しい企画を準備中)

■会場：日本工業倶楽部 東京都千代田区丸の内1-4-6

会場のご案内



03-3281-1711

- ◆JR東京駅 丸の内北口から徒歩2分
- ◆地下鉄 丸の内線東京駅 (3番出口)
- ◆地下鉄 東西線・千代田線 三田線・半蔵門線 大手町駅下車数分

■参加費等

下記の金額を同封の振込み取扱票にてお振込み下さい。以下の口座へネットバンキングでのお振込みも可能ですが、その際には、氏名の後に卒業期を必ずご記入ください(例：キタノタロウ106)。

また、複数項目(例：年会費と総会参加費)を振り込まれる方は、本誌P14「委員会からのお知らせ」をご参照の上、略号を入れてください。

ゆうちょ銀行 〇一九支店(ゼロイチキョウ支店)
当座預金 0058722 東京六稜会
表記例：キタノタロウ88ネソ

<総会出席の方>

- ・68期以前の方：
ご長寿終身会員として年度会費免除、総会ご招待です。
- ・69～131期の方：
10,000円(年会費2,000円+参加費8,000円)
- ・69期以降の終身会員の方(手続き中含む)：
8,000円
- ・132期以降の方：
学生会員として年会費免除、総会ご招待です。

■当番期・106期 幹事メンバー

宇野慎一・塚田(旧姓寺内)志乃・中村啓・
西田(旧姓保田)智子・西脇徹・脇坂克彦(代表)

記念講演に MIXI創業者・笠原健治氏が登場！

笠原健治さん プロフィール



実業家。株式会社MIXI(ミクシィ)取締役ファウンダー。1994年に東京大学文科二類入学。在学中にイー・マーキュリーを設立。求人サイト運営を経てSNS「mixi」を開発した。現在、家族アルバム「みてね」、AIロボット「Romi」、SNS「mixi2」を運営。

牧エネルギー工学研究所 (MAKI Institute of Energy and Technology)

代表 牧 武志 (73期)

東京都渋谷区初台1-49-2-801

E-mail: take_maki@jcom.home.ne.jp

1980年代からの技術開発の蓄積に加えて、石油・天然ガス価格の高騰を受けて2006年頃から本格化した米国のシェール開発は、既に開発し尽くされたと思われた米国陸上で、次々と巨大油・ガス田を誕生させ、米国を圧倒的な世界一の石油・天然ガス生産国へと大変貌させた。故にシェール革命とも称され、世界のエネルギー地図を大きく塗り替えた。かつては世界最大の石油輸入国だった米国が、今や石油・天然ガスの輸出国となった。このシェール開発は世界のエネルギー価格の動向のみならず、米国の世界戦略にも大きな影響を与えることになり、その行方をしっかり見定めることは極めて重要である。当研究所では、このシェール開発の動向を継続的にウォッチし、トランプ政権のエネルギー政策の成否も占っています。ご興味ある方は一報ください。

人と大自然とのふれあいで
心も体も元気になってほしい

夜は満天の星空、朝は北アルプスの朝焼け
そして... 美味しい空気とさわやかな風
白馬の大自然を五感で感じてみてください

四季折々、朝夕刻々と表情を変える景色との出会い
心に残る時間を、ゆっくり お過ごしください

代表取締役 掛谷 嘉則
(81期)

自家源泉の宿 白馬姫川温泉

白馬ハイランドホテル

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 21582
TEL/0261-72-3450

Gramcottage
HAKUBA

ペラ物から書籍まで
紙面での表現をデザイン

少数
OK!

事務用印刷
販促物一般 (POP・商品パッケージ)
大量紙文書デジタル化

スピーディーに対応
オンデマンド

印刷

(株)橋本印刷



73期 橋本操

さいたま市南区南浦和2-2-1

☎048-887-6464 ✉h-misawa@bookplan.com

STUDIO

i

Architects
&
Engineers

株式会社 STUDIO i
Architects & Engineers

一級建築士事務所

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見14-25-6

代表取締役

今井 俊介
(第82期)

E-mail: imai@mt-aca.com



堤耳鼻咽喉科医院 2018年竣工

- ・遺言書 / 後見人が必要な方
- ・相続税が心配な方
- ・不動産の紛争がある方



ご相談下さい。

東京六校会のゴルフ会に参加しますので、懇親会などでご相談いただけます。

94期 弁護士・税理士 津田 信一
電話もOKです(＾o＾) 090-9139-4867

場所は

つなぐ法律事務所

検索

委員会からのお知らせ

会員委員会より

年会費の納入のお願い

あなたの2,000円が会の活動を支えます

2024年も皆様のご協力により、納入率が約19%となりました。引き続き今年も納入のほどよろしくお願いいたします。

◆年会費◆ 2,000円

◆納入方法◆

- ・会報同封の「ゆうちょ銀行用払込取扱票」を利用すると振込手数料が無料です。
- ・ネット銀行等による電子振込では、銀行ATMまで行かずに納入が可能で便利です。ご活用ください。

ゆうちょ銀行 〇ー九(ゼロイチキュウ)支店
当座預金 0058722 東京六棲会

振込時の表記のお願い

振込人欄にはお名前・卒業期の後、以下の略号を必ず記入してください。

- ・年会費(2,000円)の場合 = ネ
- ・総会参加費(8,000円)の場合 = ソ
- ・寄附の場合 = キ
- ・終身会員のための特別寄附の場合 = シ

2つ以上の項目を振込む場合には、上記の記号を組み合わせでご記入ください。

- 例：年会費と総会参加費の場合 = ネソ
- 総会参加費と寄附の場合 = ソキ
- 年会費と総会参加費と寄附 = ネソキ

振込時の記入例

88期北野太郎さんが年会費と総会参加費を振込む場合
キタノタロウ88ネソ

会員データの登録・会員データ更新のお願い

～最近転居されませんでしたか？～

東京六棲会では会員相互の交流や情報案内に活用するため、会員データベースを管理しています。現在の登録者数は、約3,700名です。

情報の最新化を図るため、住所・電話・メールアドレス・勤務先などを変更された方は、会員情報の変更にご協力をお願いします。

■会員情報変更方法

<https://rikuryo.or.jp/tokyo/?p=1554>

または、右のQRコードよりデータ更新ができますので、再登録ください。



東京六棲会 終身会員募集!

終身会員制度は、ご長寿終身会員(88歳以上の方)および、一定額の「特別寄附」をいただいた会員を終身会員とし、以降の年会費を免除するものです。

■ご長寿会員とは

88歳となられる卒業期の方は、自動的に終身会員となります。今年は68期の方が対象です。

■終身会員になるには

10万円以上の特別寄附をいただくと終身会員となります。また、以下の年齢に該当する方は特別寄附の額が軽減されます。2025年は以下の期の方が該当し、81期、91期、101期の方が有利です。

- 75歳以上 3万円以上(69期～81期)
- 65歳以上 5万円以上(82期～91期)
- 55歳以上 7万円以上(92期～101期)
- ※68期 自動的に終身会員

■終身会員証の送付について

終身会員となられた方には「終身会員証」をお送りします。

(会員委員長 白石俊己)



財務委員会より

広告掲載、ご寄附にご協力をお願いいたします

皆様のご協力のおかげをもちまして、今回の春号への協賛広告、そしてご寄附をいただくことができました。厚く御礼申し上げます。

東京六棲会の運営は、会員の皆様からの年会費に加えて、協賛広告およびご寄附による温かいご支援により成り立っており、広告、ご寄附につきましては、常に広く募集しております。ご検討いただける方は、是非とも役員、常任幹事にお申し出いただきたく、お願い申し上げます。不明点等ございましたら、いつでもご照会ください。

(財務委員長 小國敏和 93期)

連絡先: Pasadena1217@outlook.jp

総務委員会より

今年の東京六棲会総会にご期待ください

今年の総会幹事期は106期。「つなぐ」をテーマに準備を進めていただいています。詳しくはP12をご覧ください。

なお、諸般の事情により例年以上の参加者が見込まれます。早めの参加登録をお勧めします。

(総務委員長 三谷秀史)

編集後記

前委員長の永井司さん(77期)の後を継いで新委員長として初めて臨んだ2025年春の会報の編集作業。これまで一委員としてお手伝いしていたときは全く異なる責任感を感じながらの取組となりましたが、会報委員皆様のご協力の下、何とか無事に発行にこぎつけることができました。

1月には丸の内の某イタリア料理店で今年のキックオフ会議を開催。参加できなかった三條場洋子さん(84期)と杉本哲人さん(97期)はリモート参加でしたが、店が騒がしすぎて音声が届かない状況に。次回以降は静かなお店にしないと、と反省しきりでした。ただ、なぜか私の声だけはよく聞こえたとのこと。昔から内緒話は苦手だったのですが…。

(会報委員長 村井正親 96期)

寄附

東京六稜会決算・予算

終身会員特別寄附

東京六稜会では一定の特別寄附をいただいた方は終身会員となり、以後の年会費が免除されます。以下の方からは昨年特別寄附を頂きました。特別寄附額は卒業期によって異なりますので、詳しくは14ページをご覧ください。

東京六稜会2024年決算・2025年予算

(単位:円)

項 目		2024年予算	2024年決算	2025年予算
事業委員会以外(ただし、25年予算案は事業委員会およびビジネス交流委員会以外)	<収入の部>			
	前期繰越金	9,329,460	9,329,460	9,178,929
	経常収入			
	年会費収入	1,360,000	1,496,000	1,700,000
	寄附	500,000	293,000	500,000
	協賛広告	1,620,000	1,350,000	1,500,000
	常任幹事会 懇親会参加費	30,000	184,000	320,000
	ビジネス交流委員会参加費	180,000	260,000	0
	その他(補助金、利息等)	0	304	0
	小計	3,690,000	3,583,304	4,020,000
収入関連	総会参加費	1,330,000	1,240,000	1,400,000
	その他総会関連収入	0	0	0
	小計	1,330,000	1,240,000	1,400,000
年度収入計		5,020,000	4,823,304	5,420,000
事業委員会	<支出の部>			
	役員会・常任幹事会会場費(総務)	120,000	109,105	120,000
	常任幹事会 懇親会費用		186,120	320,000
	若手交流会支援費(総務)	40,000	0	20,000
	総務その他費用(ゆうちょ手数料等)	120,000	111,883	120,000
	会報印刷費・通信費	2,126,000	2,247,768	2,355,000
	会員委員会費用	170,000	185,565	150,000
	ビジネス交流会会場費、講師謝礼等	320,000	115,000	0
	委員会活動費	280,000	268,087	200,000
	WEB編集費・バーチャルオフィス費用			284,000
費 総会関連	全体予備費	50,000	95,800	50,000
	ビジネス交流会の会計へ		23,587	40,000
	事業委員会の会計へ	140,000	140,000	140,000
	小計	3,366,000	3,482,915	3,799,000
	総会会場費	1,450,000	1,348,200	1,450,000
	総会当番期支援費	100,000	137,780	100,000
	その他総会関連費用	100,000	494	50,000
	小計	1,650,000	1,490,920	1,600,000
	年度支出計	5,016,000	4,973,835	5,399,000
	年度収支	4,000	▲ 150,531	21,000
事業委員会	次期繰越金	9,333,460	9,178,929	9,199,929
	<収入の部>			
	前期繰越金	245,601	245,601	254,431
	倶楽部会費収入	1,434,000	1,560,000	1,440,000
	その他収入(寄附等)	0	93,906	40,000
	東京六稜会からの援助	140,000	140,000	140,000
	年度収入計	1,574,000	1,793,906	1,620,000
	<支出の部>			
	倶楽部会場費	1,392,000	1,644,300	1,496,400
	講演会配布資料印刷費等	72,000	0	0
ビジネス交流委員会	講師謝礼(交通費)	60,000	130,000	90,000
	講演会維持費用(文具等)		10,776	10,000
	150周年記念講演会(4月)			
	東京六稜倶楽部20周年記念冊子発行			
	分科会活動	20,000	0	20,000
	年度支出計	1,544,000	1,785,076	1,616,400
	年度収支	30,000	8,830	3,600
	次期繰越金	275,601	254,431	258,031
	<収入の部>			
	前期繰越金			23,587
合計	交流会参加収入			396,000
	東京六稜会からの援助			40,000
	年度収入計			459,587
	<支出の部>			
	交流会会場費			165,000
	講師謝礼等			90,000
	資料等事業費(活動費)			203,200
	年度支出計			458,200
	年度収支			1,387
	次期繰越金			1,387
合計	<収入の部>	6,594,000	6,617,210	7,499,587
	<支出の部>	6,560,000	6,758,911	7,473,600
	年度収支	34,000	▲ 141,701	25,987
	次期繰越金	9,609,061	9,433,360	9,459,347

2024年会計 監事報告

各種会計資料・証憑を精査したところ、2024年東京六稜会会計は正確であることを認めます。
2025年2月1日 東京六稜会 監事 津田信一(94期)

※終身会員特別寄附会計

2024年12月末残高 4,442,000円

※財務委員会広告代前払金

2024年12月末残高 110,000円

年会費納入人数

※67期以前・131期以降は年会費免除

(2024年(令和6年)12月末現在)

期	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
会員数	1	1	3	3	0	3	3	4	6	5	6	7	14	29	25	28	47	50	47	58	65	59	67	71	67	60	58	105	87	79
納入者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	12	9	18	10	27	16	21	24	23	29	20	27
納入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34%	26%	16%	28%	17%	40%	23%	31%	40%	40%	28%	23%	34%
期	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
会員数	76	99	73	88	88	88	76	88	78	76	60	88	84	75	90	72	89	100	94	68	83	70	49	79	57	56	43	26	30	47
納入者数	23	20	12	32	23	23	24	24	18	16	10	20	18	16	11	25	14	17	14	13	5	5	4	6	24	9	2	2	2	3
納入率	30%	20%	16%	36%	26%	26%	32%	27%	23%	21%	17%	23%	21%	21%	12%	35%	16%	17%	15%	19%	6%	7%	8%	8%	42%	16%	5%	8%	7%	6%
期	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	対象者合計			
会員数	34	27	21	36	22	16	26	34	14	16	19	15	24	32	18	16	24	33	13	12	9	19	14	6	8	4	3,760			
納入者数	2	1	5	7	1	1	2	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	2	1	0	-	-	-	-	-	-	716			
納入率	6%	4%	24%	19%	5%	6%	8%	3%	7%	6%	0%	0%	0%	3%	6%	6%	0%	6%	8%	0%	-	-	-	-	-	-	19%			



早 嶋 茂(87期) 六稜同窓会 会長



共創チャレンジ **元気なび**

万博に参加します

フューチャーライフビレッジ

TEAM EXPO PAVIRION **2025/7/1**

プレゼンテーション16:00 ~16:30

北野79期 成本洋子(旧姓 ハ木)

東京六稜会役員・常任幹事一覧

※2025年4月現在

会長
85期 助野 健児
副会長兼理事
兼総務委員長
兼六稜同窓会(大阪)担当
82期 三谷 秀史
理事兼財務委員長
93期 小國 敏和
理事兼事業委員長
80期 今井美登里
理事兼会報委員長
96期 村井 正親
理事兼会員委員長
89期 白石 俊己
理事兼クラブOBOG委員長
91期 日野 泰成

理事兼ビジネス交流委員長
94期 大鐘 美明
理事兼事務局長
85期 谷 藤慶一
監事
94期 津田 信一
顧問
73期 牧 武志
77期 太田 省三
常任幹事
65期 峯 和男
66期 西尾大次郎
69期 石垣 具子
70期 船木 隆夫
71期 荒木 光明
72期 船戸 愛正
73期 牧 武志

73期 橋本 操
74期 松山 正之
74期 深山 欣秀
75期 清水 知子
75期 田部 一恵
75期 雫石 潔
76期 大野 一郎
76期 多賀 正義
76期 平野 裕幸
77期 永井 裕司
77期 細見 裕子
78期 橋口 喜郎
78期 原田 知可子
79期 坂田 東一
79期 清徳 則雄
79期 山上 芳昭
79期 成本 洋子

80期 稲田 正俊
80期 小糸 栄始
80期 阿瀬 始
80期 石野 秀世
81期 中井加明三
81期 中村豊四郎
81期 西田 美博
82期 植村 和文
82期 森 和之
83期 西野 成
84期 藤村 吉男
84期 三條場 洋子
85期 安原富美子
85期 尾崎 章一
86期 亀井 克一
86期 新貝 康司
86期 高木 洋

87期 田中 和明
87期 田上 妙子
88期 伊藤 敦子
88期 濱名 一実
89期 立花 則子
90期 河野 次郎
91期 三浦 泰夫
91期 谷島由紀子
92期 羽田野達夫
92期 中川 恵子
93期 植田 久子
93期 宮本 直子
94期 伊豆原 孝子
94期 稲垣 京子
94期 野田 美佳
94期 三角 智子
95期 谷垣 建行
96期 岡崎 尚行

96期 田中真由子
96期 土居 啓子
96期 蓑原 律子
97期 杉本 哲人
97期 嶋武 正郎
97期 羽石 彩子
97期 三原 成鉄
97期 室田 伸一
98期 祐谷 昌彦
98期 粟津 律子
99期 神宅 謙一郎
99期 戸坂 陽子
100期 工藤 憲二
100期 高見 ゆき子
100期 宮崎英津子
100期 横山 ちひろ
101期 辻 哲哉
101期 間嶋 健次

101期 伊藤 道彦
102期 金本 朗彦
102期 土原 豊一
104期 今川 渡祥志
104期 松本 隆志
105期 山下 浩一郎
105期 田川 絵理子
105期 島田 映子
110期 片林 美樹
110期 山真澄
111期 塚本 涉
111期 中塚 麻子
113期 太田 悠希
114期 徳田 明子
114期 徳田 誠
117期 高藤 梢